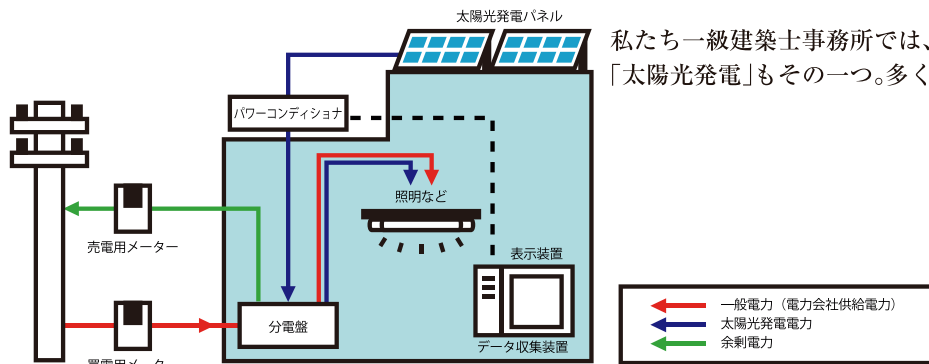


太陽光発電

立地を生かした設計。
そして、確かな建築実績。
環境にやさしい施設が
誕生しています。



私たち一級建築士事務所では、環境に優しく経済的な施設計画をご提案しています。「太陽光発電」もその一つ。多くの導入実績で、お客様のニーズにお応えします。

効果について(10kwシステムの場合)	
発電量	月平均1,416Kwh
40W蛍光灯10時間点灯換算	月平均3,540本分
金額換算 Kwh 12円で換算	月平均16,992円
CO ₂ 削減量	月平均778kg

※静岡市内のJA支店に設置 ※1年間の測定データ参考

JAしみず 有度支店

30kwのパネルを建物の屋上に設置。
約3,500kwh/月
(電気料約42,000円分/月)の発電。
事務所の照明電力として利用しています。



JA静岡市 大里支店

10kwのパネルを建物の屋上に設置。
約1,500kwh/月
(電気料約18,000円分/月)の発電。
事務所の照明電力として利用しています。



太陽光発電パネルの設置に失敗しないため 建物の専門家に相談しましょう。

(建築士)

チェック
ポイント

1

建物の構造は大丈夫？

太陽光発電パネルの荷重に対して、屋根や建物の構造が大丈夫か確認しないと、地震等により建物へ重大な影響をおよぼす場合があります。

チェック
ポイント

2

雨漏りは大丈夫？

適切な取付方法で設置しないと、屋根材を痛め、雨漏りの原因となります。

チェック
ポイント

3

日照状況は大丈夫？

太陽光発電パネルは設置場所や方角によって発電量が大きく左右されます。条件の良い設置場所の相談が必要です。

JA静岡市 南部じまん市

10kwのパネルを既設建物の屋根に設置。
約1,000kwh/月
(電気料約12,000円分/月)の発電。
店舗の照明電力として利用しています。



賃貸集合住宅(静岡市清水区)

6.40kwのパネルを集合住宅の屋根に設置。
約750kwh/月
(電気料約9,000円分/月)の発電。
共用部の照明電力として利用。
余剰電力は売電してオーナー様の収入に。



賃貸集合住宅(富士市)

集合住宅の屋根に「瓦型」パネルを設置。
共用部の照明電力として利用。
余剰電力は売電してオーナー様の収入に。



S-house(静岡市葵区)

個人住宅の屋根に3.36kwのパネルを設置。
約400kwh/月
(電気料約5,000円分/月)の発電。



N-house(静岡市葵区)

個人住宅の屋根に5.76kwのパネルを設置。
約600kwh/月
(電気料約8,000円分/月)の発電。



JAおおいがわ 農産物集出荷場

258kwのパネルを既設建物の屋上に設置。
高圧連携。
約35,000kwh/月の発電。



JA富士市 富士川支店

48kwのパネルを建物の屋上に設置。
約6,000kwh/月の発電。



JA富士市 鷹岡支店

26kwのパネルを建物の屋上に設置。
約3,500kwh/月の発電。



JA遠州中央 森の市

24kwのパネルを建物の屋上に設置。
約3,200kwh/月の発電。



静岡県農業会館 南館

12kwのパネルを建物の屋上に設置。
約1,500kwh/月の発電。

